

入試 年度	2026 年度	入試時期	Ⅲ期入学試験	実施日	2026 年 1 月 17 日
課程	専門職大学院	研究科	会計専門職研究科	専攻・コース	会計専門職専攻
入試 方式	一般入学試験 B 方式		試験科目	財務会計	

解答又は解答例及び出題意図

【解答】

問題 1

(あ)	契約資産	(ア)	300,000
(い)	売上	(イ)	500,000

(う)	満期保有目的債券	(ウ)	50,000
(え)	有価証券利息		

(お)	機械装置	(オ)	1,342,000
(か)	修繕引当金	(カ)	172,000
(き)	修繕費	(キ)	86,000

(く)	その他資本剰余金	(ク)	120,000
(け)	繰越利益剰余金	(ケ)	7,700,000

(こ)	資本準備金	(コ)	100,000
(さ)	利益準備金	(サ)	700,000

問題 2

		(ア)	3,187,500
		(イ)	70,313
		(ウ)	1,600,000
(え)	固定資産圧縮損	(エ)	42,500,000
(お)	固定資産売却損	(オ)	80,000
		(カ)	780,000

問題 3

(ア)	73,669,800
(イ)	122,720,000
(ウ)	49,249,200
(エ)	236,200

問題 4

(1)

A	一時差異	B	繰延税金資産
C	繰延税金負債		

(2)

記号	勘定科目	記号	金額 (単位：円)
(あ)	繰延税金資産	(ア)	120,000
(い)	法人税等調整額		

【採点ポイント】

(3) 資産負債法の特徴に着目しつつ、税率変更時の処理を説明できる。

※ 記述問題については、多様な解答が想定されることから、採点ポイントのみを記載している。

【出題の意図】

財務会計の理論および計算の両面について、入学後の学修に必要な専門知識を問うている。

合否判定の方法及び基準

入学試験は、会計専門職研究科のアドミッション・ポリシーに基づき、これを満たす学生を募集することを目的に実施している。

合否判定については、本研究科のアドミッション・ポリシーを満たしているかを総合的な視点により判断している。